

皆様に、最新の**労働災害情報**をお届けしています！

災害発生情報 No.147

令和6年11月

筑西労働基準監督署 安全衛生課

当署管内で発生した労働災害情報をお届けしています。各事業場の安全衛生活動にご活用下さい。

業種	小売業	経験年数	1箇月	年齢	40歳代
発生年月	令和6年1月	発生時刻	18時台		
発生状況	降雪の中、原付三輪で平坦な凍結路を時速10km程度で直進中、後輪が滑った感じがあったためブレーキをかけたところ、バランスを崩し左方へ転倒したものの。				
負傷の程度／部位	鎖骨骨折	休業見込期間 若しくは死亡	1箇月		



(図はイメージ。)

乗用車やバイクは業種を問わず使用されており、また、日常生活にあっても使用するものです。

今回の事例では、降雪の中の運転ではありますが、原付三輪を使用し低速度で走行するなど、一定の対策がとられていた中でも発生した交通事故です。

一人ひとりが安全運転を心がけるとともに、毎日のミーティングなどでも繰り返し注意喚起しましょう。

◆安全衛生の窓◆

交通事故は年の後半に多くなる傾向にあり、特に12月に多発しています（令和5年における茨城県内の交通事故が原因である労働災害について、暦年を単位とした四半期別では、1～3月が47件、4～6月が41件、7～9月が46件、10～12月が54件となっています）。

出発前の準備（目的地方面の気象情報等の情報収集）、「急」のつく運転（急ハンドル、急ブレーキ、急発進）を避ける、凍結しやすい場所（橋の上、日の当たらない道路、交差点やカーブの手前）に注意、車間距離の十分な確保につき、今一度ご確認ください。

中央労働災害防止協会が主唱する年末年始無災害運動（12月1日から1月15日）につきましてもご確認いただき、年末年始の慌ただしい時期を安全で健康に過ごせますよう、ご協力をお願いいたします。

◇ 令和6年度「年末年始無災害運動」リーフレット

